

木製エクステンションテーブル 140/220cm・楕円・オーク材

木製エクステンションテーブル 140/220cm・楕円・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。

また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2～4
パーツリスト	5
各部の名称	5
組立方法	6～7
ご使用方法	8
お手入れ方法	9
ご使用に際して	9
製品仕様	10
お問い合わせ先	10

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。



警告



禁止

- 乳幼児を寝かさなideてください。床への落下や窒息の原因となることがあります。
- 保護者の目の届かない所で、お子さまだけでは使用させないでください。
- 商品の上に腰かけたり、立ったり、踏み台代わりに使用したりしないでください。バランスを崩し転倒したり商品の破損によりケガの原因になることがあります。特に天板の端に負荷をかけると安定性を欠くおそれがありますので、絶対に乗らないでください。
- ストーブなど引火する恐れのあるものを近くに置かないでください。火災の原因になります。
- タバコの火などを商品に落とさないでください。火災の原因になります。
- 製品の脚などで電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因になることがあります。
- 不要になった包装材は乳幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどした時に口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。
- フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届くところに置かないでください。また、紛失しないでください。お子様が誤飲した場合は、窒息などのおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- 拡張作業途中の状態、拡張板の上に物を置いたり、寄り掛かったりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。
- 拡張の際は、可動部分に触れるなどして指や手をはさまないでください。ケガをする原因となります。
- 耐荷重を超えて物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。
- 多湿の場所（目安：湿度70%以上でかつ室温20℃以上）で長期間設置しないでください。カビやダニなどが発生し、健康を害することがあります。
- 移動する際は、引きずったり落としたりしないでください。拡張板の落下によるケガや商品の破損、床面へのキズの原因となります。
- 本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。
- フェルトを貼った状態では凹凸や継ぎ目などの段差のある床面では使用しないでください。フェルトがはがれて、床面を汚したり、キズつけたりする原因となります。



⚠ 注意



禁止

- 破損や変形、木部の欠けなど生じた状態では使用しないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 修理及び改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。変形や著しい劣化が起こり、ケガをする原因となります。
- 組み立てが不完全なまま使用しないでください。中途半端な取り付けだと、固定部分がはずれてケガの原因になることがあります。

⚠ 注意



行う

- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人では商品の破損や落下などによりケガをする原因となります。
- 必ず落下防止用の⑥ボルトを取り付けて使用してください。取り付けずに使用すると、拡張板がはずれてケガをするおそれがあります。
- 拡張して使用する際は、必ず拡張板補助フレームがいっぱいまで引き出されているかご確認ください。不安定な状態では、拡張板が破損し、ケガの原因となります。
- 移動させる際は、拡張板ははずした状態で両手をかけて大人2人以上で床面をひきずらないように持ち運んでください。拡張板を持ち上げると破損し、ケガをする原因となります。
- 使い始める時は、室内の換気を十分にしてください。接着剤などに含まれるホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起すおそれがあります。
- 壁から少し離して設置してください。風通しが悪くて空気が滞留したり、壁側の結露や外気の影響でカビが発生しやすくなり健康を害することがあります。また、壁に直接触れていると、壁紙が変色するおそれがあります。
- 使用時は脚の裏側にフェルトなどの保護材を貼るか、敷物を敷くなどしてご使用ください。そのまま使用すると、床面をキズつける原因となります。また、クッションフロアなどの場合は、木部の塗料とクッションフロアの反応により変色するおそれがあります。
- 脚の金具類は、ゆるみやぐらつきがないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかり締め直してください。ケガや破損、床面のキズの防止になります。

お願い (その他 注意)

- 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。
- 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの熱や温風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 直射日光のあたる部屋へ設置する場合はカーテンなどを利用し、直射日光があたらないようにしてください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。
- 暖房器具を使用する場合は室内温度は適正に保つようにしてください。冬場など暖房器具による室内の極端な乾燥は天然木材の割れや反りの原因になります。
- テーブルに直接熱いものや濡れたものを置かないでください。反りやゆがみ、割れ、変色、輪染みの原因となります。
- 飲食する際は、ランチョンマットやコースターなど敷物をお使いください。濡れたり、熱いものを置くと、変形や変色の原因となります。
- テーブルの上で筆記などの作業を行う場合は、必ずマットなどを敷いてください。天板に凹みやキズがつく原因となります。
- テーブルの上で陶器など底のざらついたものを直接置いて引きずらないでください。天板に凹みやキズがつく原因となります。
- 突板や天然木の上にビニール製品（塩化ビニル樹脂など）を直接、長期間置かないでください。変色したり塗装がはがれたりするおそれがあります。
- 化学雑巾を長期間接触させたままにしないでください。変色したり、表面がはがれたりするおそれがあります。
- シンナーなどの有機溶剤や漂白剤などの薬剤でお手入れしないでください。変色や変形の原因となります。
- 廃棄の際は、居住地域自治体の指示に従い、処分してください。

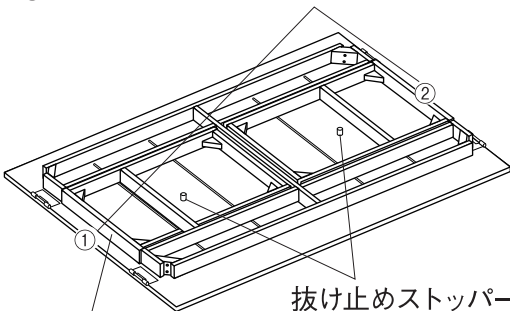
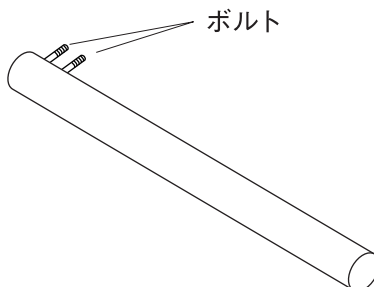
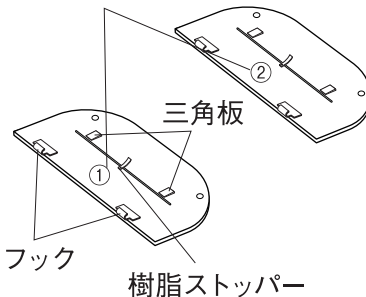
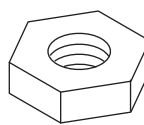
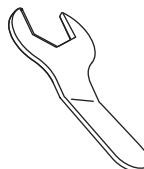
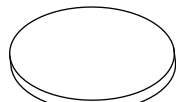
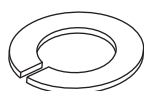
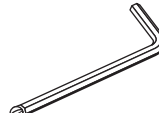
パーツリスト

オーク材

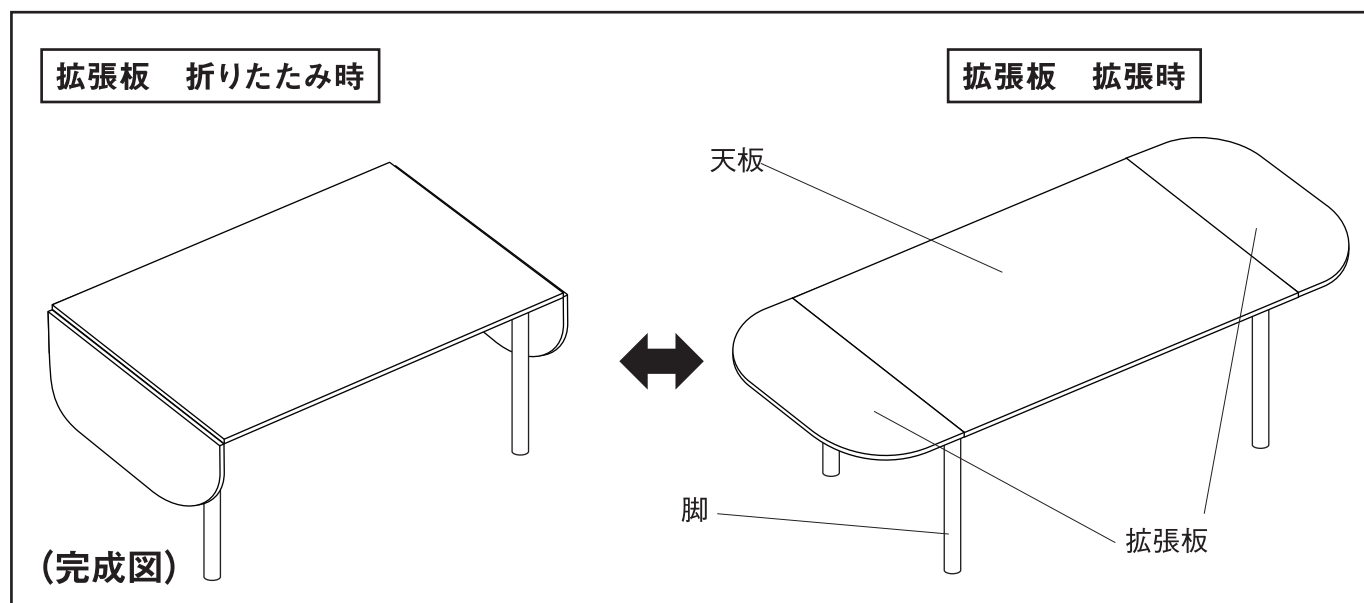
ウォールナット材

共通

※各リストはオーク材・ウォールナット材ともに共通です。

パーツリスト					
①天板×1 ※①②シール貼付有  拡張板補助フレーム (裏面) 抜け止めストッパー		②脚×4 ボルト 		③拡張板×2 ※①②シール貼付有  三角板 フック 樹脂ストッパー	
フィッティングパーツ					
④ナット×8  M8		⑤スプリングワッシャー×8  φ13mm		⑥ワッシャー×8  φ22mm	
パーツ④⑤⑥は最初②脚に取り付けてありますのではずしてから組み立ててください。					
⑦六角スパナ×1  14mm	⑧フェルト×4  φ38mm	⑨ワッシャー×4  φ12mm ※③拡張板に取り付けてあります	⑩スプリングワッシャー×4  φ11mm ※③拡張板に取り付けてあります	⑪ボルト×4  M6-19mm ※③拡張板に取り付けてあります	⑫六角レンチ×1  4mm

各部の名称



組立方法

オーク材

ウォールナット材

共通

※組立方法はオーク材、ウォールナット材ともに共通です。

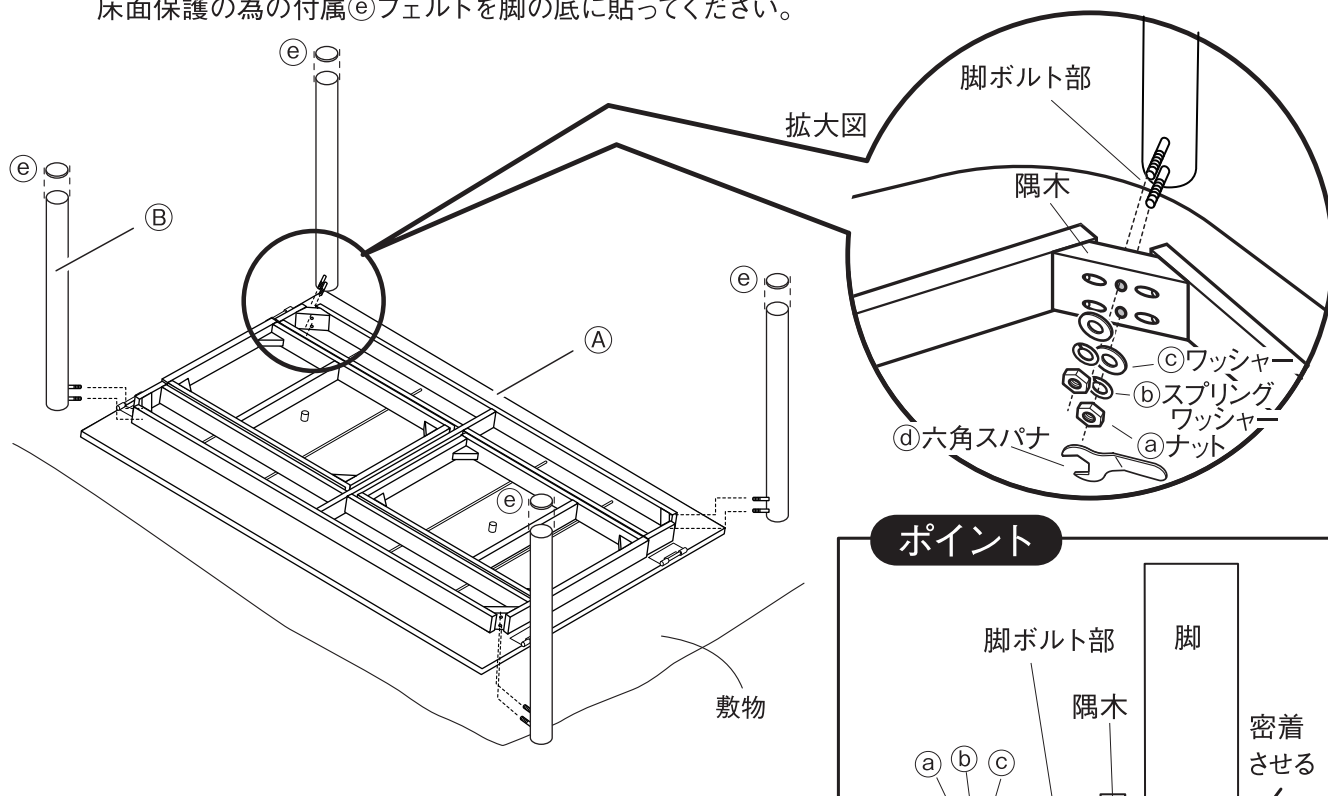


注意

- 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをすることがあります。
- 組み立て後、一週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。使い始めはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損やケガの原因となります。

1

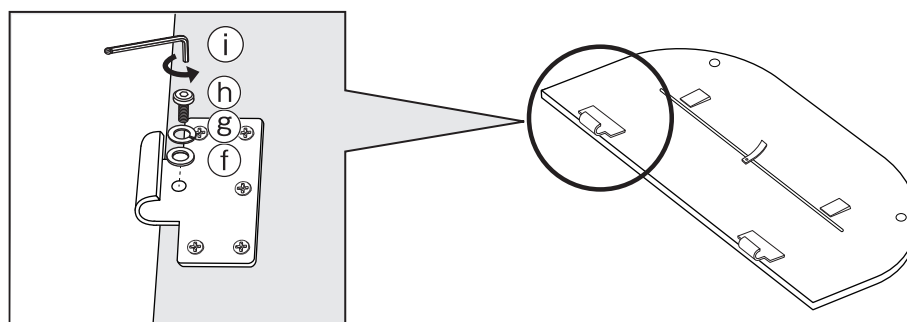
①天板を図の様に裏返して静かに置いてください。②脚を天板の四隅の隅木に図のようにセットし、脚ボルト部と③ナット、④スプリングワッシャー、⑤ワッシャーをはさんで⑥六角スパナで拡大図のようにしっかり固定してください。取り付け方は図中 **ポイント** をご参照ください。その後、必要に応じて、床面保護の為の付属⑦フェルトを脚の底に貼ってください。



- ①はじめに天板に近い側の脚ボルト部を固定します。その後、脚と天板の間にすきまがないように密着させて取り付けてください。完成後にガタツキの原因になります。
- ②もう一方の脚ボルト部もしっかり固定させます。

2

③拡張板のフックに取り付けられている④ワッシャー、⑤スプリングワッシャー、⑥ボルトを⑦六角レンチではずします。



組立方法（つづき）

オーク材

ウォールナット材

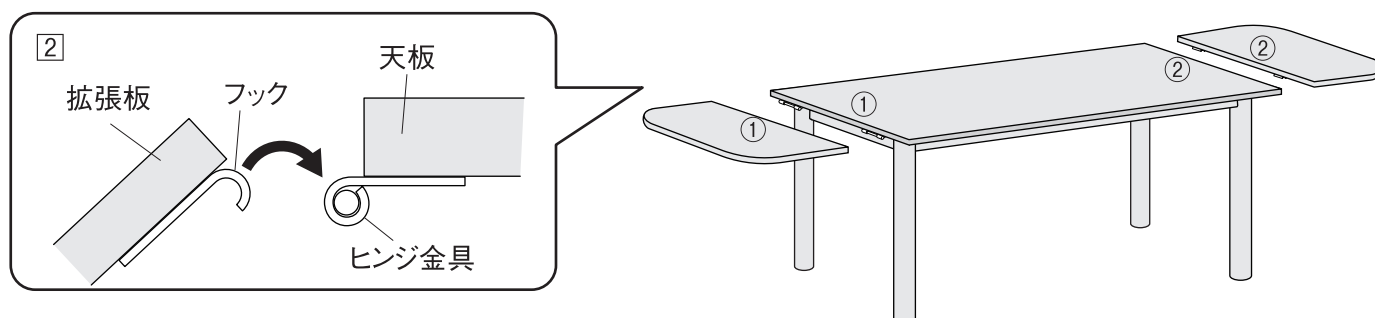
共通

3

① 4本の脚がしっかりと固定されたことを確認し、2人以上で静かにテーブルを起こしてください。

② ㉔ 拡張板のフックを天板のヒンジ金具にひっかけます。

※天板と拡張板裏面に①②のシールがありますので、番号を合わせて取り付けてください。



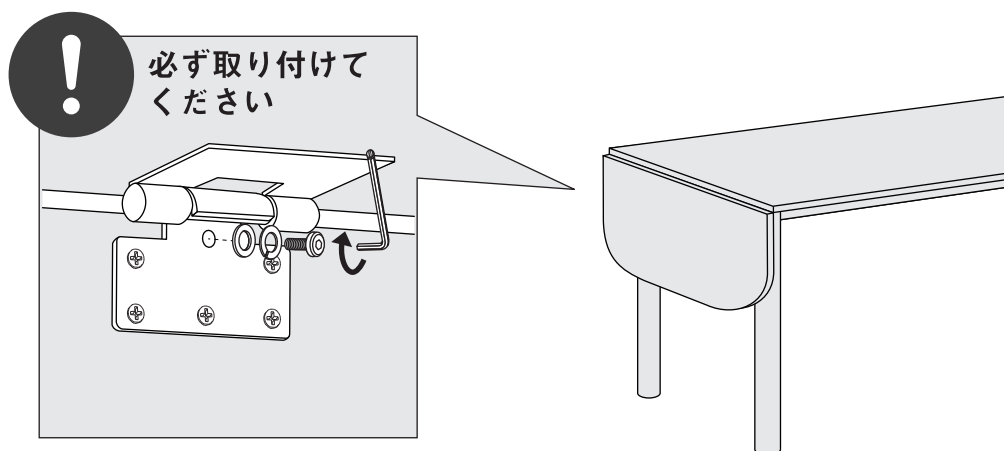
注意



テーブルを起こす際は、片方の脚に過度の荷重がかからないよう、床から持ち上げるように作業してください。テーブルの破損、床面のキズなどの原因となります。

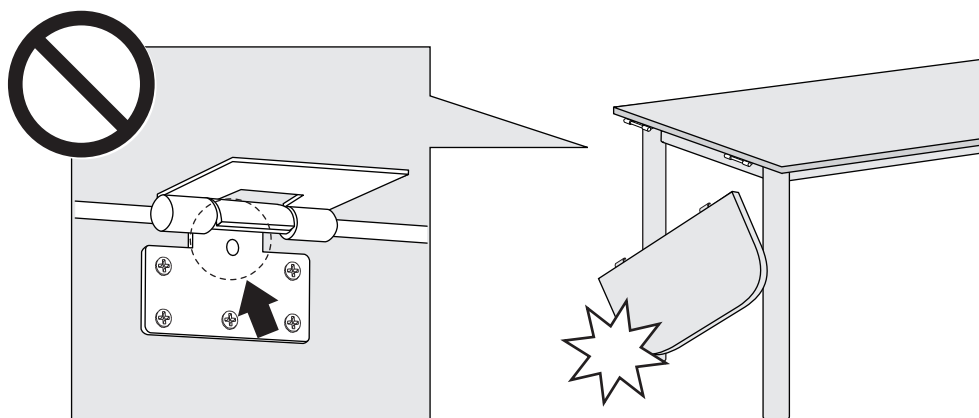
4

拡張板の落下防止のために拡張板のフックに②ではずした㉑ワッシャー、㉒スプリングワッシャー、㉓ボルトの順に取り付け①六角レンチで締め付けてください。拡張板を少し持ち上げて斜めにするか、次ページの「拡張方法について」に従い拡張板を広げた状態で行ってください。



注意

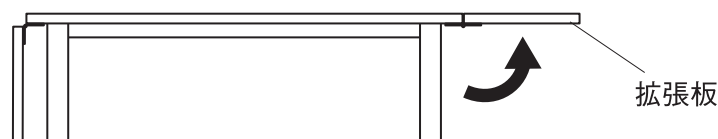
- 必ず落下防止用の㉓ボルトを取り付けて使用してください。取り付けずに使用すると拡張板がはずれてケガをするおそれがあります。



ご使用方法

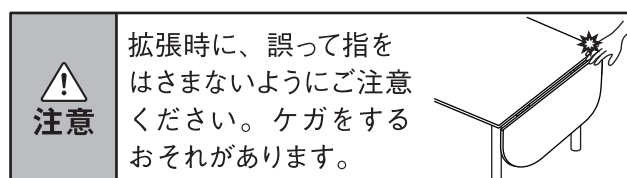
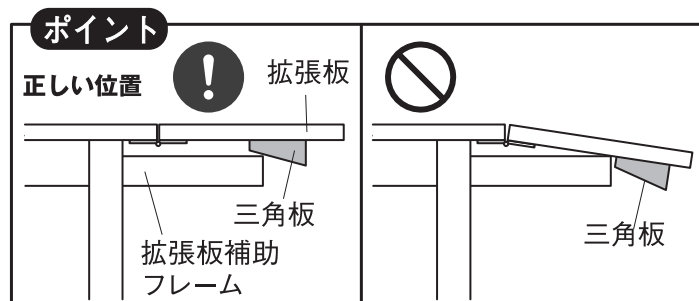
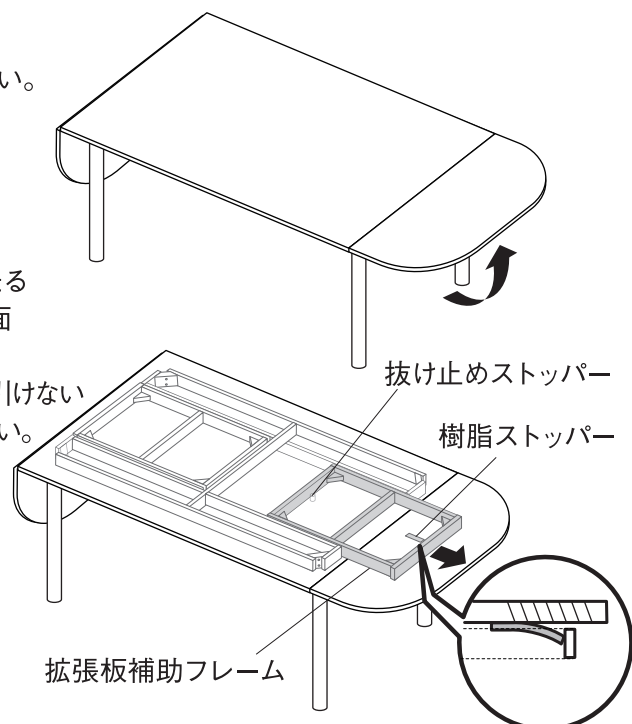
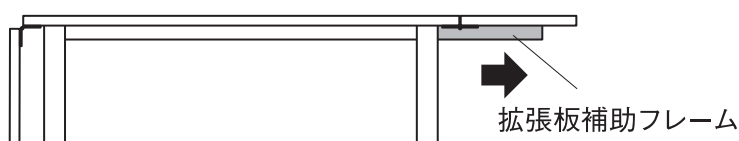
拡張方法について (両側とも方法は同様です)

① 拡張板を図のように両手で水平になるまで持ち上げてください。



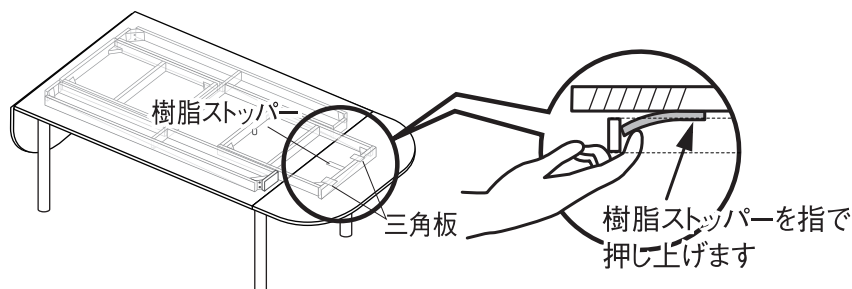
② 拡張板補助フレームを天板裏面の抜け止めストッパーに当たるまで引き出し、**ポイント**のようにフレームの先端に拡張板裏面の三角板の傾斜面が当たるよう調整してください。

※その際、樹脂ストッパーに拡張板補助フレームがあたってしまうとうまく引けない場合は、左右に多少動かしてイラストの位置まで引いてください。

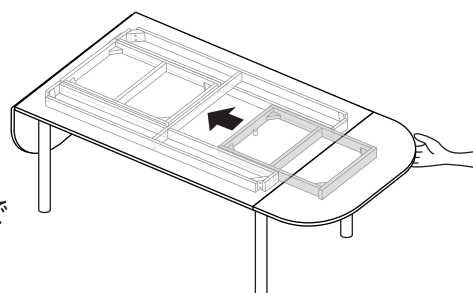


拡張板の折りたたみ方について

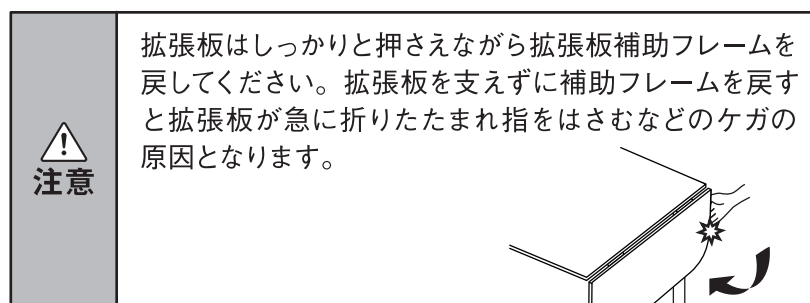
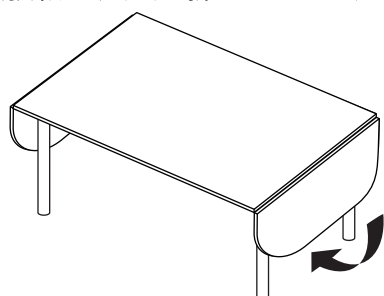
① 樹脂ストッパーを指で押し上げ、拡張板補助フレームを少しだけ戻し、ストッパーを解除します。



② 拡張板を押さえた状態で拡張板補助フレームを戻してください。



③ 拡張板をゆっくり折りたたんでください。



移動について

● 移動させる際は、拡張板を取りはずした状態で両手をかけて大人2人以上で床面をひきずらないように持ち運んでください。

※ 拡張板を取りはずす際は組立方法手順③を参照しh)ボルトをはずしてから拡張板を取りはずしてください。

廃棄について

● 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守点検

- 各部にゆるみグラつき、変形がないか定期的に点検してください。脚部の㊸ナット、拡張板の㊹ボルト、抜け止めストッパーがゆるみはじめたら、しっかり締め直してください。その他のパーツに変形やゆるみが生じている場合は使用を中止してください。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。硬い布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
- 汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長時間、接触させておくと変色・変形したりすることがありますのでご注意ください。

金属部のお手入れ

- 毎日のお手入れはやわらかい布で乾ぶきしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 金属部には防錆、潤滑油を薄く塗り、やわらかい布で軽くふき取ってください。

ご使用に際して

天然木について

- 本商品は天然木を使用しているため、木目や色合いなど、天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木は下記条件により割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。
 - ①直射日光のあたる場所でのご使用はできる限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場所は、カーテンなどでできる限りお避けください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用はできる限りお避けください。必ず冷暖房風が直接当たらないようにしてください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れや反りを発生させる原因になります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
シックハウス症候群の原因物質の一つといわれています。常温で気化する、無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長期間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気について



家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。

化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。特に複数の家具を同時に設置した場合は、窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客さまへ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質の許容量には個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。
- ホルムアルデヒド吸着・分解シートについて
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまで少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、無印良品の家具には、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを同梱しています。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品 名	木製エクステンションテーブル 140/220cm 楕円・オーク材	木製エクステンションテーブル 140/220cm 楕円・ウォールナット材
製 品 寸 法	幅1490 (※) /2200×奥行850×高さ720mm	
製 品 重 量	約 48kg	約 46kg
用 途	テーブル	
耐 荷 重	天板：約 30kg / 拡張板：各約 10kg	
材 質	甲板の表面材：天然木（オーク材） 脚 部：天然木（オーク材） 表 面 加 工：ウレタン樹脂塗装	甲板の表面材：天然木（ウォールナット材） 脚 部：天然木（ウォールナット材） 表 面 加 工：ウレタン樹脂塗装
原 産 国	インドネシア	

※拡張板を折りたたんだ場合の寸法

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



0120-14-6404